

# テレビ電話

ひかり電話契約者間でテレビ電話ができます。  
**フレッツ 光ネクストなら、  
 テレビクラス(アナログ放送)相当および  
 ハイビジョンテレビクラス相当の高画質のテレビ電話が実現!**  
 ひかり電話からFOMA®へのテレビ電話もご利用いただけます。

顔を見ながら電話できるからより気持ちが伝わる



フレッツ光プレミアム/Bフレッツでご契約の場合 **キャッチホンと組み合わせることはできません**

通話料金	フレッツ 光ネクストでご契約の場合	FOMA®へのテレビ電話通話料
ひかり電話へのテレビ電話通話料	テレビクラス(アナログ放送)相当を超える場合 (ご利用帯域が2.6Mbpsを超える場合)	
<b>15円(税込 15.75円)/3分</b>	<b>100円(税込 105円)/3分</b>	<b>30円(税込 31.5円)/1分</b>

- ★FOMA®からひかり電話へのテレビ電話通話料は、NTTドコモ各社の定めるデジタル通話料が適用されます。  
 ★FOMA®への音声通話料は、1.6円(税込1.68円)/1分、ひかり電話への音声通話料:8円(税込8.4円)/3分となります。
- 各サービスを複数の組み合わせでご利用いただく場合、各サービスの機能、およびその他のサービスの一部の機能が制約される場合があります。また、他のサービスと組み合わせでご利用いただけない場合があります。
  - フレッツ 光ネクストでご契約の場合**
  - テレビ電話のご利用にあたっては、対応した通信機器等をご利用いただく必要があります。
  - 2010年5月以前にフレッツ 光ネクストでひかり電話をご契約で、テレビ電話もしくは高音質電話のお申し込みのないお客さまは、本サービスのお申し込みが必要です。
  - テレビクラス(アナログ放送)相当以上のテレビ電話、音声・映像と帯域確保型データ通信を組み合わせたテレビ電話のご利用にあたっては、契約者および相手方が、フレッツ 光ネクストのひかり電話サービスをご契約のうえ、各サービスに対応した通信機器等をご利用いただく必要があります。
  - テレビ電話の通話料はひかり電話の音声通話料とは異なります。
  - FOMA®へのテレビ電話通話料は31.5円/1分(税込)、ひかり電話へのテレビ電話通話料は15.75円/3分(税込)、テレビクラス(アナログ放送)相当を超える場合は105円/3分(税込)です。
  - フレッツ光プレミアム/Bフレッツでご契約の場合**
  - ご利用にはお申し込みが必要です。
  - 本サービスに対応した通信機器およびひかり電話対応機器をご利用いただく必要があります。
  - テレビ電話の通話料は音声通話料とは異なります。
  - FOMA®へのテレビ電話通話料は31.5円/1分(税込)、ひかり電話へのテレビ電話通話料は15.75円/3分(税込)です。
  - テレビ電話の工事費は無料です。

## テレビ電話とは

- ひかり電話に接続したIPテレビ電話端末(例:「フレッツフォンVP100/1000/1500」「クルリモ(ひかりホームカメラ HC-1000)」等)もしくはひかり電話が利用できるソフトウェアをインストールしたパソコン等において、ひかり電話サービス契約者同士でテレビ電話がご利用いただけます。NTTドコモの「FOMA®」間でも、テレビ電話がご利用いただけます。
- フレッツ 光ネクストでご契約の場合** フレッツ 光ネクスト ファミリータイプ/マンションタイプにおいては、FOMA品質、テレビクラス(アナログ放送)相当での映像通信をご利用いただけます。また、フレッツ 光ネクスト ビジネスタイプの場合、FOMA品質、テレビクラス(アナログ放送)品質相当に加え、ハイビジョンテレビクラス相当での臨場感あふれるテレビ電話がご利用いただけます。  
※テレビクラス(アナログ放送)相当以上の映像をご利用いただくためには、  
 ・IPテレビ電話端末(例:「フレッツフォンVP1000/1500」等)もしくはパソコンでひかり電話をご利用できるソフトウェアが必要です。  
 ・発信者と着信者の双方がフレッツアクセスサービスとしてフレッツ 光ネクスト契約者であることが条件となります。(NTT西日本/東日本間の接続も可能です。)
- フレッツ 光ネクストでご契約の場合** 音声と映像の通信だけでなく、帯域確保型データ通信を組み合わせた利用を行うことが可能です。  
※音声・映像と帯域確保型データ通信を組み合わせた利用を行うためには、それに対応した端末が必要です。

## ご利用上の注意事項

- 本サービスはお申し込み不要の基本機能として提供するサービスです\*。フレッツ光プレミアム/Bフレッツでご契約のお客さまは別途お申し込みが必要です。  
※2010年5月以前にフレッツ 光ネクストでひかり電話をご契約で、テレビ電話もしくは高音質電話のお申し込みのないお客さまは、ご利用にあたり、これらのサービスのお申し込みが必要です。
- テレビ電話をご利用いただくためには、本サービスに対応したIPテレビ電話端末もしくはソフトウェア(フレッツ 光ネクストご契約の場合)等が必要となります。
- 本サービスをご利用いただくためには、IPテレビ電話端末「フレッツフォンVP1000」のファームウェアのバージョンが3.000以上である必要があります。ファームウェアのバージョンアップにはインターネット接続が必要です。
- IPテレビ電話端末「フレッツフォンVP100/1000/1500」からの発信は、すべてテレビ電話(映像+音声)での発信となります。ただし、接続先端末が映像通信機能を持たない場合は、音声のみの接続となります。その場合は、テレビ電話通話料ではなく、音声通話料が適用されます。
- IPテレビ電話端末「フレッツフォンVP100/1000/1500」には、通信開始時の映像ON/OFF選択機能がありますが、映像をOFFにされていてもテレビ電話通信時にはテレビ電話通話料が適用されます。
- FOMA®とテレビ電話を利用する場合、相手の電波状態等により、映像や音声がかれたり、切断となる場合があります。また、ひかり電話ご利用者の周りの雑音が大きき場合には、相手側の声が聞き取りづらい、もしくは聞こえないことがあります。

### 【映像通信可能な接続形態】

映像通信が可能となる通信相手は、NTT東西の「ひかり電話契約者」、並びにNTTドコモの「FOMA®\*\*1契約者」です。

発信者 \ 着信者	ひかり電話(フレッツ 光ネクスト)契約者	西日本エリアのひかり電話(フレッツ光プレミアム、Bフレッツ)契約者	東日本エリアのひかり電話(Bフレッツ)契約者	FOMA®**1契約者	050IP電話のテレビ電話サービスや他の移動体事業者のテレビ電話サービス
ひかり電話(フレッツ 光ネクスト)契約者	○	○	○	○	△**2
西日本エリアのひかり電話(フレッツ光プレミアム、Bフレッツ)契約者	○	○	○	○	△**2
東日本エリアのひかり電話(Bフレッツ)契約者	○	○	○	○	△
FOMA®**1契約者	○	○	○	—	—
050IP電話のテレビ電話サービスや他の移動体事業者のテレビ電話サービス	×**3	×**3	×	—	—

○: 映像通信可能 △: 音声通話 ×: 通信不可

テレビクラス(アナログ放送)相当以上のテレビ電話をご利用いただくためには、発信者と着信者の双方がフレッツアクセスサービスとして「フレッツ 光ネクスト」契約者であることが条件となります。また、IPテレビ電話端末等が必要です。

- ※1 相手のFOMA®が海外にいる時は、映像通信の発信はできません。
- ※2 映像接続不可の場合は、基本的には、標準音質の音声にて接続します。
- ※3 発信者側の接続条件によります。

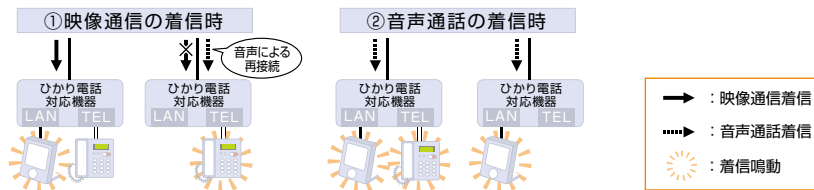
### 【1XY番号への発信】

・110、119、118等の1XY番号(184、186を除く)への発信時は、音声通話となります。

**【着信鳴動】**

- ①映像通信の着信時  
映像通信端末がある場合、映像通信端末のみ鳴動します。(映像通信端末がない場合は、鳴動せず、音声による接続を待ちます。)
- ②音声通話の着信時  
映像通信端末の有無にかかわらず、応答可能な全端末が鳴動します。

**【着信時の鳴動】**



**フレッツ・光プレミアム/Bフレッツでご契約の場合**

- キャッチホンと組み合わせて契約することはできません。
- ひかり電話対応機器RT-200KIをご利用のお客さまにおいて、ファームウェアの更新がされていない場合、「フレッツフォンVP1000/1000/1500」からFOMA®へ発信する際、呼び出し音が鳴らない場合があります。
- 本サービスに対応したひかり電話対応機器をご利用いただく必要があります。「テレビ電話」対応機器は以下のとおりです。

フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウンをご利用のお客さま	Bフレッツ マンションタイプをご利用のお客さま
「テレビ電話」対応 ひかり電話対応機器AD-200SE/AD-200NE	「テレビ電話」対応 ひかり電話対応機器RT-200KI

**重要!**

- 本サービスのご利用にあたり、ひかり電話対応機器をお客さまご自身でお取り替えいただく場合は、本サービスの工事時間以降すみやかに取り替えてください。工事時間を過ぎますと新しいひかり電話対応機器に取り替えるまでの間、ひかり電話が発着信できなくなります。
- ★工事時間前にお取り替えいただいた場合、お取り替えいただいた時点から工事時間後、ひかり電話対応機器をお客さまご自身で再起動(電源OFF/ON)していただくまでの間、ひかり電話をご利用いただけません。
- AD-200SE/AD-200NE、RT-200KIのLANポート数は4ポートです。
- フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウンをご利用のお客さまがご利用いただくひかり電話対応機器「AD-200SE/AD-200NE」につきましては、弊社より無料でレンタルいたします。
- Bフレッツ マンションタイプをご利用のお客さまがご利用いただくひかり電話対応機器「RT-200KI」につきましては、弊社よりレンタルいたします。その場合、「ひかり電話対応機器利用料」月額300円(税込315円)が別途必要となります。
- すでにひかり電話をご利用いただいているお客さまにつきましては、「テレビ電話」対応の機器にお取り替えいただく場合があります。

**フレッツ 光ネクストでご契約の場合**

- テレビ電話をご利用いただくためには、IPテレビ電話端末もしくはパソコンでひかり電話をご利用できるソフトウェアが必要です。「フレッツフォンVP1000」にて本サービスをご利用いただくためには、ファームウェアのバージョンは3.000以上である必要があります。「フレッツフォンVP1500」にて本サービスをご利用いただくためには、ファームウェアのバージョンは2.000以上である必要があります。
- ひかり電話対応機器のLANポート数は4ポートです。
- ハイビジョンテレビクラス相当のテレビ電話は、フレッツ 光ネクスト ビジネスタイプでご利用いただけます。
- 「フレッツ 光ネクスト マンションタイプ」でVDSL方式をご利用の場合、集合型VDSL装置から宅内VDSL装置間の設備状況により通信帯域が確保できずテレビ電話が提供できない場合があります。
- フリーアクセス・ひかりワイド番号「0800」「0120」への着信はできません。通信機器の自動再接続機能により、標準音質の音声での接続となります。

**他のサービスと合わせてご利用いただく場合の留意事項**

**■ボイスワープ**

- ・テレビ電話の転送可能な条件は以下のとおりです。
- ①転送先が、テレビ電話接続可能であること。  
(転送先が契約条件や端末条件によりテレビ電話接続不可の場合は、映像転送できません。標準音質の音声通話にて再接続された場合は転送できます。)
- ②発信者が、「ひかり電話(フレッツ 光ネクスト、フレッツ・光プレミアム、Bフレッツ)」「ひかり電話オフィスタイプ(フレッツ 光ネクスト)」「ひかり電話オフィスA(エース)(フレッツ 光ネクスト)」「(テレビ電話契約有り)で映像発信した場合であること。  
(発信者がFOMA®の場合は、映像転送できません。標準音質の音声通話にて再接続された場合は転送できます。)
- ③転送条件が、無条件転送もしくは話中時転送であること。  
(無応答時転送の場合は、映像転送の可否は、転送元端末に依存します。発信者と転送元端末の接続において端末能力の不一致が生じ、発側端末が標準音質の音声にて自動再接続を行った場合には、音声で転送されます。)

発信者	転送元	転送先	転送元から転送先への転送動作
FOMA®*1	ひかり電話(フレッツ 光ネクスト)*4 ひかり電話(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム)*5	FOMA®	音声にて接続(音声転送)
		ひかり電話(フレッツ 光ネクスト)*4	
		加入電話	
ひかり電話(フレッツ 光ネクスト)*4 ひかり電話(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム)*5	ひかり電話(フレッツ 光ネクスト)*4 ひかり電話(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム)*5	FOMA®	映像転送**2*3
		ひかり電話(フレッツ 光ネクスト)*4	
		加入電話	音声にて接続(音声転送)
ひかり電話(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム)*5	ひかり電話(フレッツ 光ネクスト)*4 ひかり電話(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム)*5	FOMA®	映像転送**2
		ひかり電話(フレッツ 光ネクスト)*4	
		加入電話	

\*1 FOMA®端末が音声による再接続を許容する設定となっている必要があります。  
\*2 無応答時転送の場合、映像転送可否は、転送元端末に依存します。(発信者と転送元端末にて自動再接続による音声再接続を行った場合、音声で転送されます。)  
\*3 発信者がひかり電話/ひかり電話オフィスタイプ(フレッツ 光ネクスト)の映像転送の品質は、転送条件が無応答時転送以外は、発信者と転送先で通信可能な最も高い品質での映像転送を行います。(これにより、テレビクラス(アナログ放送)相当でのテレビ電話発信の映像転送は、転送先がテレビクラス(アナログ放送)相当対応であれば、テレビクラス(アナログ放送)相当で転送されます。)また、無応答時転送の場合は、映像転送の品質は、転送元と転送先で通信可能な最も高い品質での映像転送を行います。  
\*4 ひかり電話オフィスタイプを含みます。  
\*5 ひかり電話オフィスタイプを含みません。

**■ナンバーディスプレイ**

- ・テレビ電話接続中でもナンバー・ディスプレイによる電話番号の表示を見ることができます。
- ・ナンバー・ディスプレイをご利用いただけますが、ナンバー・ディスプレイに対応していない電話機は、ひかり電話対応機器の該当ポートのナンバー・ディスプレイ設定※を「使用しない」に変更してご利用ください。  
※ひかり電話対応機器の各ポートのナンバー・ディスプレイ設定(初期設定)は「使用する」になっています。
- ★万一、ナンバー・ディスプレイに対応していない電話機を接続し、ひかり電話対応機器の設定変更をしていない場合、短い断続した呼出音の後、通常の呼出音が聞こえますので、通常の呼出音に変わってから電話に出るようご注意ください。通常の呼出音になるまで5~6秒かかります。
- ★ひかり電話対応機器の設定方法詳細につきましては、各端末同梱の取扱説明書をご参照ください。

■ナンバー  
リクエスト

- 標準音質の音声通話と同様に、受信を拒否します。  
ただし、発信がテレビクラス(アナログ放送)相当のテレビ電話の場合、網側から発側端末に対して「発ID通知要請」信号を送信し、発側端末が標準音質の音声通話で自動的に再発信したときのみガイダンス応答します。(ガイダンス応答した通話は、発信者に課金されます。)
- 標準音質の音声にて自動的に再発信しない場合、ガイダンス応答しません。

■迷惑電話  
おことわり  
サービス

- 「迷惑電話リスト」への登録は、標準音質の音声通話と同様に、迷惑電話を受けた直後に登録操作を行うことにより、同じ電話番号からの着信を拒否します。
- 発信がテレビ電話の場合、網側から発信端末に対して「着信拒否」信号を送信し、発信端末が標準音質の音声通話で自動的に再発信したときのみガイダンス応答します。(ガイダンス応答した通話は、発信者に課金されます。)
- 標準音質の音声にて自動的に再発信しない場合、ガイダンス応答しません。

■キャッチホン

フレッツ・光プレミアム / Bフレッツでご契約の場合

- テレビ電話と組み合わせて契約することはできません。

フレッツ 光ネクストでご契約の場合

- すべての契約チャンネルが話中時にテレビ電話で着信があった場合は、発信側端末へ標準音質の音声での自動接続を促します。発信側端末が自動的に標準音質の音声での再接続を行った場合には、着側へ着信表示音を通知します。

■複数チャンネル

フレッツ・光プレミアム / Bフレッツでご契約の場合

- テレビ電話は、2通話目の発着信は音声・映像ともできません。音声のみの電話についても着信できません。(発信者に話し中の音を返します。)
- 1回線音声(FAX含む)で通話中に、テレビ電話(映像通信)による発着信はできません。(映像による発着信があった場合は、音声のみ接続いたします。)

フレッツ 光ネクストでご契約の場合

- テレビ電話では、お申し込み内容に応じて、最大同時2通話が可能です。
- 契約チャンネル数に応じてテレビ電話を利用可能です。

テレビ電話の同時接続可能数は、以下のとおりとなります。

フレッツ 光ネクスト	テレビ電話の同時接続可能数	
	テレビクラス(アナログ放送)相当	ハイビジョンテレビクラス相当
ファミリータイプ マンションタイプ	2チャンネル(通話)*	
ビジネスタイプ	2チャンネル(通話)*	1チャンネル(通話)

\*2.0Mbpsの映像を利用した通信を行う端末を利用した場合。

■追加番号

- 標準音質の音声通話と同様に、複数の電話番号(契約電話番号+追加番号)で利用できます。

■FAXお知らせ  
メール

- FAXお知らせメールをご利用中(開始中)に、テレビ電話の着信があった場合、音声のみで接続され、発信者には「ビー」というFAX受信音が聞こえます。また、FAXお知らせメールご利用者には、「受信結果」に「受信エラー」と表示されたメールが送信されます。

フレッツ 光ネクストで  
ご契約の場合

ひかりソフトフォン

「ひかりソフトフォン」はフレッツ 光ネクスト対応ひかり電話をご契約のお客さまにパソコンでひかり電話を利用いただけるソフトウェアです。標準音質の電話に加え、フレッツ 光ネクストならではのサービスであるテレビクラス(アナログ放送)相当のテレビ電話・高音質電話をご利用いただけます。

★「ひかりソフトフォン」のご利用には、「フレッツ 光ネクスト」「ひかり電話」およびプロバイダの契約・料金が必要です。

★「ひかりソフトフォン」をご利用いただくには、契約者および通話先の相手方、「フレッツ 光ネクスト」の「ひかり電話」をご契約のうえ、「ひかりソフトフォン」や対応端末をご利用いただいていることが条件になります。



なめらかな映像と  
クリアな音声による  
コミュニケーション

「ひかりソフトフォン」のダウンロードは下記ホームページから

<http://flets-w.com/hikaridenwa/softphone/index.html>

★ご利用になる前に必ずご利用時の留意事項をご確認ください。

★パソコンやWebカメラ、ヘッドセットなど、別途必要な機器をお客さまにてご用意いただく必要があります。ただしお使いのパソコン環境(機器・OS等)によっては「ひかりソフトフォン」をご利用いただけない場合があります。詳しくはホームページ(<http://flets-w.com/hikaridenwa/softphone/index.html>)にてご確認ください。

★「ひかりソフトフォン」をインストールしているパソコンの電源がオフの時は通信を行うことができません。その際、緊急通報等すぐに発信音ができませんので、一般の電話機を別途ご用意ください。

★お客さまのご利用状況(環境)によっては「ひかりソフトフォン」のダウンロードにお時間がかかる場合がございます。

★「ひかりソフトフォン」の起動の際、お客さまの電話番号、ホームゲートウェイ(ひかり電話対応機器)のMACアドレス、「ひかりソフトフォン」のバージョン、アクセス日時を取得いたします。当該情報については、「ひかりソフトフォン」のご利用状況の把握、および、トラブル時のお客さまへのご連絡のために使用し、他の目的では使用することはありません。

★複数のアプリケーションの同時利用や、パソコンの無線LAN環境での利用(有線での接続を推奨)、ソフトウェアの競合等、お客さまのご利用状況(環境)によってはご利用いただけません。

★「ひかりソフトフォン」で通話をしている間は、映像通話と音声通話のモード変更はできません。

★「ひかりソフトフォン」をインストールおよびアンインストール中はパソコンの電源を絶対に切らないでください。

